



重点事業3

健康危機管理体制の推進

【3-1】災害時における看護提供体制の整備

1) 大阪府看護協会の災害への体制整備

- (1) 災害発生時の体制整備・ネットワーク構築・訓練
- (2) 災害発生時における応援派遣に係る訓練
協定締結病院との連携、情報共有
(R6年度41施設参加)

(1) 大阪府保健医療調整本部
看護職リエゾン2名参加



(1) 協会災害対策本部



(2) 協会内災害対策本部



【3-3】BCP（事業方針計画）の確立

1) BCPの基本方針の決定

訓練の実施



OBP



OBP



ナーシングアート大阪



【3-1】 災害時における看護提供体制の整備

2) 災害発生時における災害支援ナースの活動の体制整備

(1) 新たな仕組みに関する看護管理者、看護職への情報発信

①看護管理者向け「応援派遣に関する研修会」

R7年度も引き続き計画（大阪府との協働）（R6年度102名参加）

②EMISにおける災害支援ナースの登録促進

(2) 災害支援ナースの人材育成

①災害支援ナース養成研修 R7.4回実施 定員各60名

（令和6年度232名受講）

②災害支援ナースフォローアップ研修 R7.2回開催 定員各80名

（令和6年度69名受講）

③2023年度・2024年度 災害支援ナース養成研修修了者 382名

【3-2】

新興感染症発生・まん延時に向けた看護提供体制の整備

●自施設および地域において感染症対応ができる看護師の継続した育成

1. 中小規模病院および社会福祉施設等で勤務する看護師を対象にした研修

「感染症予防を実践・推進できる感染対策研修

(大阪府受託事業 参加費無料)

○7月開講スタッフコース：中小病院・福祉施設等 定員各200名

○9月開講リーダーコース：スタッフコース修了者 定員各40名
(2025年度募集は終了)

2. 大阪府看護協会感染管理地域ネットワークによるICNと研修修了者との交流会の開催

上記リーダーコース修了生（リンクナースと
呼称）を対象に、11支部ごとに地域のICN
との交流会を企画開催しています。

ICNとリンクナースが顔の見える関係性を
築くのに非常に有意義な場となっています。

ICNとリンクナースが連携し、地域の感染
管理の質向上を目指し活動しています。

交流会の内容

- ・講義
- ・相談会
- ・グループワーク 等



府南支部による交流会の様子